



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社ジーンズメイト 上場取引所 東
 コード番号 7448 URL <https://www.jeansmate.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富澤 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 佐藤 信治 (TEL) 03(5738)5555
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,217	△43.7	△73	—	△72	—	△220	—
2020年3月期第1四半期	2,161	△5.0	137	△29.6	138	△30.2	124	△21.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△15.36	—
2020年3月期第1四半期	8.64	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,149	3,157	76.1
2020年3月期	4,307	3,378	78.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 3,157百万円 2020年3月期 3,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—				
2021年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想値は、現時点では業績の合理的な算定が困難と判断し、未定としております。今後業績予想の算定が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	16,101,466株	2020年3月期	16,101,466株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,728,437株	2020年3月期	1,728,417株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	14,373,044株	2020年3月期1Q	14,373,178株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症が事業活動及び経営成績に与える影響により、業績予想の適正かつ合理的な算定が困難であることから、今回の業績予想を開示しておりません。今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う企業の景況感の悪化と個人消費の急激な冷え込みなど先行き不透明な状況が続いております。アパレルファッション業界におきましても、店舗の臨時休業や営業時間の短縮、加えて外国人観光客の渡航規制によるインバウンド需要の消失等もあり、総じて厳しい状況で推移しました。

当社におきましても、政府・自治体等による外出自粛要請や4月7日の緊急事態宣言発出等により、全ての実店舗が営業時間短縮または臨時休業を余儀なくされ、4～5月度での既存店の営業時間数が前年同期対比：55%と大幅な稼働率低下となりました。5月25日に緊急事態宣言が解除され6月1日から全店で営業を再開しましたが、引き続き多くの店舗で営業時間の短縮を継続したため、6月度に関しても既存店営業時間数前年比：83%となりました。加えて第1四半期を通して免税売上が前年に対して大幅なマイナスとなったことで、都心の免税売上比率が高かった店舗の落ち込みが大きく、6月度に入り復調してきたSC立地の店舗の売上増だけではカバーするに至らず、6月度単月既存店売上高前年比：81%と苦戦が続きました。

このような経営環境のもと、当社は今期より改めて非対面事業強化に向けてEC事業へ最注力し、人員の増強・プロモーション強化・専用商材の拡充を行うことで、前年同期対比：119.1%と着実なEC売上の増加を達成いたしました。加えて、前期より継続するMD改革によるプライベートブランド(PB)商品強化に向け、4月上旬にJEANS MATE全店に、当社PBである「OUTDOOR PRODUCTS」と「fort point」の専用什器を投入してブランドコーナーを設置し、VMD強化を行いました。また、売上高の減少に応じて仕入を前年比：72%まで抑制することで、期末在庫原価前年比：106%に留め、店舗運営人員のミニマム化や賃料減額交渉等の経費削減にも並行して注力することで、販管費前年同期対比：68%となりました。

店舗展開におきましては、マルチブランド型MDショップ「JEM」(ジェイ・イー・エム)業態1店舗を商業施設へ出店いたしました。これらの結果、当第1四半期会計期間末の総店舗数は85店舗(うち僱事契約6店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,217百万円(前年同期比：43.7%減)、営業損失73百万円(前年同期は営業利益137百万円)、経常損失72百万円(前年同期は経常利益138百万円)、四半期純損失220百万円(前年同期は四半期純利益124百万円)と減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ158百万円減少し、4,149百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ225百万円減少し、2,650百万円となりました。これは主に商品が92百万円増加、売掛金が70百万円増加しましたが、現金及び預金が416百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ67百万円増加し、1,498百万円となりました。これは主に有形固定資産が60百万円減少、敷金及び保証金が24百万円減少しましたが、長期貸付金が150百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ62百万円増加し、992百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ148百万円増加し、714百万円となりました。これは主に未払金が13百万円減少しましたが、資産除去債務が76百万円増加、買掛金が57百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ85百万円減少し、278百万円となりました。これは主に資産除去債務が73百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ220百万円減少し、3,157百万円となりました。

これは主に四半期純損失を220百万円計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症が再拡大し、今後の国内外の経済活動や消費マインドの動向が極めて見通しづらい状況にあります。この先行き不透明な状況等を踏まえ、現時点では業績の合理的な算定が困難と判断し、2021年3月期通期業績予想値を未定としております。今後業績予想の算定が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135,432	719,079
売掛金	194,476	264,519
商品	1,433,641	1,525,961
その他	112,732	141,321
流動資産合計	2,876,283	2,650,880
固定資産		
有形固定資産	206,445	145,931
無形固定資産	6,385	7,569
投資その他の資産		
長期貸付金	—	150,000
敷金及び保証金	1,210,560	1,186,381
長期未収入金	166,080	165,860
その他	8,115	9,010
貸倒引当金	△166,080	△165,860
投資その他の資産合計	1,218,675	1,345,391
固定資産合計	1,431,506	1,498,893
資産合計	4,307,790	4,149,774
負債の部		
流動負債		
買掛金	190,525	248,009
未払金	195,505	181,518
賞与引当金	19,505	18,025
店舗閉鎖損失引当金	2,081	3,401
資産除去債務	8,816	85,646
その他	149,200	177,594
流動負債合計	565,635	714,196
固定負債		
資産除去債務	312,826	239,260
その他	51,253	39,030
固定負債合計	364,080	278,290
負債合計	929,715	992,487
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,338,387	2,338,387
資本剰余金	2,448,009	2,448,009
利益剰余金	△146,955	△367,738
自己株式	△1,261,365	△1,261,370
株主資本合計	3,378,075	3,157,286
純資産合計	3,378,075	3,157,286
負債純資産合計	4,307,790	4,149,774

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	2,161,622	1,217,355
売上原価	1,047,854	628,822
売上総利益	1,113,768	588,533
販売費及び一般管理費	976,462	661,698
営業利益又は営業損失(△)	137,305	△73,164
営業外収益		
その他	1,165	602
営業外収益合計	1,165	602
営業外費用		
その他	156	384
営業外費用合計	156	384
経常利益又は経常損失(△)	138,314	△72,947
特別利益		
助成金収入	—	46,481
特別利益合計	—	46,481
特別損失		
減損損失	—	59,655
臨時休業等による損失	—	129,007
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	1,320
特別損失合計	—	189,982
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	138,314	△216,448
法人税等	14,164	4,334
法人税等合計	14,164	4,334
四半期純利益又は四半期純損失(△)	124,149	△220,783

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。